

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

国立公文書館	
分類	
	① ②
配架番号	3 A
	14
	14-39

至急

(A)

獨電第五号 (暗)

(飲島)

武官

次官

委員電第一九二号

委員電第一〇四号物件ノ取得ニ関シテハ極力努力中ニシテ其ノ後

空軍ト折衝ノ結果概ネ次ノ如キ供給餘力アルコトヲ知リ得タリ

一、マウザリニ。耗機関砲ハ毎月四〇〇宛五ヶ月間ニ供給、彈

藥ハ各砲ニ対シ五〇〇發宛合計百万發附屬スルコトヲ得

ニ、アルミ素材ハ毎月五〇〇噸宛大ヶ月間ニ供給、(一九四二年

独勢力因内アルミ生産予想約四十五噸ナリト謂フ)

此等の機材は「ラミ」機材の総量に占める割合は約十割に達する（
 ニ、ラミ機材は年々500噸増大の間、其割合は、一七五二年
 際ハ約5割に達し、二〇〇〇年頃ハ約七割に達し、三〇〇〇年頃
 一、七セター」に約七割に達し、二〇〇〇年頃ハ約七割に達し、三〇〇〇年頃
 四割に達し、五割に達し、六割に達し、七割に達し、八割に達し、九割に達し、
 各段別年100噸に達し、年々倍増するに達し、其の割合は、
 本段別年100噸に達し、年々倍増するに達し、其の割合は、
 此段

齒輪等 (器)

此段

三 特殊鋼 毎月供給能力

- イ. 弁座用五〇噸 (十月完納)
- ロ 曲軸用二〇〇噸 (十月完納)
- ハ 齒輪用(モリブデン) 一〇〇噸 (十月完納)
- ニ 齒輪用(ニッケル) 五〇噸 (十月完納)
- ホ 窒化鋼 二五〇噸 (十二月完納)
- ヘ ニッケル不銹鋼 三〇噸 (十月完納)
- ト クロウチ不銹鋼 五〇噸 (十月完納)
- チ プロパラ軸用 七五噸 (十月完納)

十、プロパグンダ 十冊 (十月廿三日付)
 十一、クロウズト 十冊 (十月廿三日付)
 十二、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十三、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十四、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十五、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十六、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十七、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十八、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 十九、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)
 二十、ニヒリス 十冊 (十月廿三日付)

調査完了

追テ右ハ「ゲーリング」ノ許可ヲ得タルモノニアラス事務当業者間
 ノ調査研究ニテ果シテ右ノ通り取得シ得ルヤ今日断言
 シ得サルモ以テ独空軍ニ期待シ得ル程度ヲ察知シ得ハシ
 而シテ独側事務当業者ノ談ヨリ推察スルニ日本ヨリ「ゴム錫
 タングステン」ヲナルハク多量供給スルノ外假令「ニッケル」及
 「クロム」ノ供給不能トスルモ「モリブデン」ヲあ及的多量供
 給セハ本交渉ヲ成立セシメ得ル可能性アルモノト認めラル
 状況右ノ如キヲ以テ左記ノ件至急承リ度

大坂一カキリノ在りて其ノ最

後ニ本支店ノ取付カノノ際ニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

モロセニ其ノ最モラスルニ其ノ最

一、彈藥五〇〇発宛ニテマウサリニ〇耗砲ヲ購入スルヤ

ニモリブデンノ供給ニ得ル最大限量

三、全部ノ品種ヲ取得シ得サル場合貴方ノ要ホセラルル後

急順序如何或ハ數量ヲ減シテモ全品種ニ亘ルヲ

アトスルヤ

他

レトルダ

紀元前一古名以ニ數割ニ成リテ今品漸ニ固レニ
ニ今昔一吐瀉ニ成能フ節ナリ故ニ部大タルニ數
ニカニゴリンノキヲ節ニ成大取節
一聯株中。有突ニニノノノニ。其節ヲ解入ニラナ

甲 独電九七八号 (暗) 武官

系員電九一九三号

至急

瑞西ヨリ購入スル航空機六台約
一ニ一萬スイスフラン、長年同様測定概約一三萬五千
多シ計約一ニ四萬五千多シ目下契約方接續
中ノ起ルカ代金支拂ハスイスフラン復ヲ以テ行ヒ、其
約ト同時ニ米額ノ前拂ヲ必由トスル條件ナリ

嘉 田 井

めぐれず

第一回は、増設、恒費の「恒費」を確保する
 第二回は「増設費」: 増設費の確保
 第三回は「増設費」の確保
 第四回は「増設費」の確保
 第五回は「増設費」の確保

増設費の確保

増設費

~~増設費~~ 増設費の確保 (増設) 増設費の確保
 増設費の確保

第一回は「増設費」の確保
 第二回は「増設費」の確保
 第三回は「増設費」の確保
 第四回は「増設費」の確保
 第五回は「増設費」の確保
 第六回は「増設費」の確保
 第七回は「増設費」の確保
 第八回は「増設費」の確保
 第九回は「増設費」の確保
 第十回は「増設費」の確保

其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷
 其時、¹ 諸君、² 爲此、³ 如、⁴ 爲此、⁵ 玩、⁶ 行、⁷

法律處理方面、因之、¹ 本際、² 有、³ 對、⁴ 其、⁵ 具、⁶ 作、⁷ 耶、⁸
 即、¹ 至、² 急、³ 指、⁴ 示、⁵ 相、⁶ 成、⁷ 交、⁸

1941年11月10日
東京
外務省
秘書官
武友(初)

独電第八一号

一七七三三

次官

武友(初)

委員電第五四号

外務電ニヨレバ日独経済協定ニ関シ中央於

テ各種異論アルヲ一時論議中止ノ上状況推

移ヲ見ワ、アル如ク見受ケラルトコロ本協定ハ

大書
~~再~~
CP

めくれず

終止の目的は、獨逸の對英米の優越を抑制し、

其の對獨逸の優越を維持し、獨逸の對英米の優越を抑制し、

其の對獨逸の優越を維持し、獨逸の對英米の優越を抑制し、

其の對獨逸の優越を維持し、獨逸の對英米の優越を抑制し、

長谷川

長谷川

其の對獨逸の優越を維持し、獨逸の對英米の優越を抑制し、

長谷川

以別電、如く、獨逸國物資取得の迅速確實

ナリル事、絶対必要ト思考セラル、ニ付テハ之

カ締結ヲ促進致シ度、或ハ在獨大使館ヲ

シテ對獨内交渉ヲ實施セシムル如ク、資料トシ

致シ度ヲ以テ、之ニ對シテ陸軍中央部ノ意向

故_レの_レ成_レる_レに_レハ_レ其_レの_レ物_レ何_レカ_レ成_レる_レ一_レ何_レ何_レ

其_レ成_レる_レに_レハ_レ其_レの_レ物_レ何_レカ_レ成_レる_レ一_レ何_レ何_レ

其_レ成_レる_レに_レハ_レ其_レの_レ物_レ何_レカ_レ成_レる_レ一_レ何_レ何_レ

其_レ成_レる_レに_レハ_レ其_レの_レ物_レ何_レカ_レ成_レる_レ一_レ何_レ何_レ

其_レ成_レる_レに_レハ_レ其_レの_レ物_レ何_レカ_レ成_レる_レ一_レ何_レ何_レ

又異論ノ状況(何者カ如何ナル理由等)

承リ度

(終)

(C)

独電第一〇二号

一七七二四

次官

武官 (印)

委員電第一九五号

逆柳第一第二船積載貨物(各社分押)所要経費ノ精

(陸上海運貨一般保険種、イノキ中取見、倉庫料)

算ハ昭和(算)本社免別電ノ如ク總額一、四二七、

三三三馬克七二片ナリ。昭和本社日ノ各荷受会

中村

吉本

~~吉本~~

又附録一表等 (伝言ニ付テハナリ)

第二編

(印)

11月14日付ノニシテナニニ 器本新ノ者権証

証：器本新ノ者権証一者ノ器証一。口入。

11月14日付ノニシテナニニ 器本新ノ者権証一者ノ器証一。口入。

11月14日付ノニシテナニニ 器本新ノ者権証一者ノ器証一。口入。

器証

器証

11月14日付ノニシテナニニ 器本新ノ者権証一者ノ器証一。口入。

社ヨリ一取立テハ海軍トノ關係モアルベキモ獨爲

替相場ニ見付テ又一部獨逸商社中已ム

ヲ得ナルモノニ付テハ各地ニ於テハインランドマークレヲ以テ

行ハルヲ通者ト認ム。

各地ニ於テ之が爲支松ヒニ充テタルハ武安手持

如右ニシテ、アムステルダムニ於テハ、海軍ニ於テハ、

行ハシムルニシテ、海軍ニ於テハ、

一、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

船中ニ於テハ、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

資金五十万、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

六十五万、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

ノ上報告ス

二、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、海軍ニ於テハ、

函国ノ資^物交換ノ明瞭ニ指摘セリ、将来此種

運回一級以該品爲「加越」品、並其於該

1. 該品「ロソソ」等、其「加越」品、其「加越」品、其「加越」品

一、其「加越」品

2. 該品「ロソソ」等、其「加越」品、其「加越」品、其「加越」品

運回一級以該品爲「加越」品、並其於該

輸送ニ対スル英米側ノ防害積極的トナルコトモアル

ハキヲ以テ「獨逸」実行官庁ニ於テモ極力嚴戒

ヲ保持セントスル關係上内地ニ於テモ特ニ防煤上遺

漏ナキヲ期セヨト参考也

(完)

通達の趣旨は、

(出)

「各社」の「各社」は「各社」の「各社」

「各社」の「各社」は「各社」の「各社」

「各社」の「各社」は「各社」の「各社」

(C)

独電第一〇三号

一七七二四

次官

武友

委員電第一九六号

独外相ニ提出セシ要望表中ノ軍需品ノ取得ニ

関シテハ未ダ独側ヲ正式ノ回答ニ接セカルニ夫ノ関

係方面ト具体的交渉ヲ開始スベキニ付テハ

本表

めくれず

新方面ノ其外西ノ文書ニ關シテハ

原ハ其ノ本體ニ付テハ一國ノ海軍ニ關シテハ

海軍ニ關シテハ其ノ本體ニ付テハ一國ノ海軍ニ關シテハ

海軍ニ關シテハ其ノ本體ニ付テハ一國ノ海軍ニ關シテハ

海軍

海軍

海軍ニ關シテハ其ノ本體ニ付テハ一國ノ海軍ニ關シテハ

海軍ニ關シテハ其ノ本體ニ付テハ一國ノ海軍ニ關シテハ

品目ノ内容細部ニ關シテ逐次電報ニ對シテ照會

スルヲ以テ様ヲ失セス御回訓ニ様配慮相成

度

自テ海軍側ニ於テハ工作機械ノ名稱仕樣等

陸軍側工作様ニ

電報指示ヲ受ケテハ其ノ由ナルカ事ナラズ電報

電報機の修理に要する材料の調査
電報機修理に要する材料の調査

修理に要する材料の調査

機

修理に要する材料の調査

修理に要する材料の調査

修理に要する材料の調査

修理に要する材料の調査

電第一八二号 調査結果

本調査の主旨は、電報機修理に要する材料の調査

1. 名称 数量

2. 製作社名

3. 形式 容量 又ハ型録番号

4. 備考、備考ハ区分ハ電報機修理

〇 外方、德方ノ飛行機ノ性能

一 飛行機ノ性能、又ニ試験機ノ性能

二 飛行機ノ性能

三 飛行機ノ性能

1934年11月11日 航空委員会

航空委員会、航空機ノ性能試験

航空機ノ性能試験、航空機ノ性能試験

航空機ノ性能試験、航空機ノ性能試験

(飲鳥)

獨電第(四)号(略)

武官

次官

委員電第(九七)号

DVL航空發動機低圧試験装置ノ購買ニ関シテ、独逸側

ヨリ左記諸元ノ質問アリ至急指示アリ度

一 試験スル發動機ノ寸法ト馬力並水冷氣空冷力

二 試験スル最高高度及所要ノ最低温度

(終り)

めくれず

(第一)

ニ其後より数回に及ぶ及此等ノ数回に及

ル其後より数回に及ぶ及此等ノ数回に及

ル其後より数回に及ぶ及此等ノ数回に及

ル其後より数回に及ぶ及此等ノ数回に及

ル其後より数回に及ぶ及此等ノ数回に及

長四

獨逸軍 (C) 加 (器)

(銀匙)

其後

獨逸軍第70号

一七七二三

次長次春日文(器)

其後

獨逸軍ノ新考案タル特殊徹甲彈 (十銃用三八耗

七五耗一。五耗火砲用)ノ構造機能ニ関シ廿一日

獨逸兵器局長レノ大将ヨリ直接詳細説明ヲ受

ケタリ。(其ノ細部ハ内地ニ於ケル審査主任者タル

MEMBER

大佐ヨリ聴取セラレタルベキヲ以テ報告ロセス

めくれず

91 ~~春~~ ~~春~~ (A)

獨電第一一九号(暗)

(教書) 七七三 武官

次官

委員電第一九八号

陸密電第三〇四号(委員電第二八号返)

御趣旨諒解左記ノ件至急承リ度

一、マウラーニ〇耗砲ハ委員電第一一〇号第二項ノ(3)ノ條件

ニ合致スルモノナリ但シプロペラ圈内ヲ貫通発射スルモノト

翼ニ装著スルモノトニ依リ着差異アルヲ以テ兩種其ノ

何レニスヘキヤ指示アリ度

大佐ニ認見サレテ其ノ
 一、委員電第一一九号
 一、委員電第二八号返
 一、委員電第一九八号
 一、陸密電第三〇四号(委員電第二八号返)

めくれず

他トリスノカタ計ホリ一級

彈ニ被射者ノソノカニテハ新製ノリスノ電機其一

ニ合致スルモノナラザルニテハ其ノ電機ヲ換スルニテ

1. ランチャーニシテ被射者ニテハ電機ニテハ一級ノ電機

被射者ノ電機ヲ換スルニテハ其ノ電機ニテハ一級

被射者ノ電機ニシテハ電機ニテハ一級ノ電機

被射者ノ電機ニシテハ電機ニテハ一級

此項

被射者ノ電機ニシテハ電機ニテハ一級

此項

炸裂彈及地雷彈ニ依リ目的

又彈藥中徹甲彈ハ存在スルモ現在独逸ニテハ実用シ

アラスト謂フ本彈ノ購買ヲ中止スルカ又ニ取得ノ比率

低下ノ必要ナキヤ承リ度

ニ各種特殊鋼材ハ日本ヨリ指示ノ成分比率ノモノヲ特製ス

ルコトハ差シ者リ不可能ナリ日本ノ規格ニ該當スル独逸

規格品トシテ差シ支ヘナキヤ指示アリ度

終り

目下此
ルヲ以テ
成シテ
ヲ達

野呂 三郎 (以下続書あり)
ソートシテソルルニハ日本一戦後ニ於テ
ニ谷野村松岡林ハ日本一計画ニ於テハ
於テハ一文字ナキヤ等ノ類
ソートシテソルルニハ日本一戦後ニ於テ
又戦後中絶甲戦ハ存スルニシテ
目録
ソートシテソルルニハ日本一戦後ニ於テ

独電第一三五号

(略)

武 友

次山日記

委員電第一九九号

貴電第一一六号

一 貴電照會番号中、送長殿、事業費支弁工場後

ニテ支辨トナサルモ左ノ如シ、其他ノモノハ直送金ニテ

支辨トナシテソルルニハ

價格

一四九一〇一

" 一六

同

一九七九〇一

" 一七ノ一 同

四八三〇一

左列(以下)五万口及價格標準ニリテ

めくれず

(初)

独電

(B)

171-1	包	15,750.00
201-1001	包	15,750.00
<p>1. 物品別価格及び、取付原価は別紙を参照してください。</p>		
<p>取付原価 / 171-1001</p>		
<p>取付原価 / 201-1001</p>		
<p>取付原価 / 201-1002</p>		
<p>取付原価 / 201-1003</p>		
<p>取付原価 / 201-1004</p>		
<p>取付原価 / 201-1005</p>		
<p>取付原価 / 201-1006</p>		
<p>取付原価 / 201-1007</p>		
<p>取付原価 / 201-1008</p>		
<p>取付原価 / 201-1009</p>		
<p>取付原価 / 201-1010</p>		
<p>取付原価 / 201-1011</p>		
<p>取付原価 / 201-1012</p>		
<p>取付原価 / 201-1013</p>		
<p>取付原価 / 201-1014</p>		
<p>取付原価 / 201-1015</p>		
<p>取付原価 / 201-1016</p>		
<p>取付原価 / 201-1017</p>		
<p>取付原価 / 201-1018</p>		
<p>取付原価 / 201-1019</p>		
<p>取付原価 / 201-1020</p>		
<p>取付原価 / 201-1021</p>		
<p>取付原価 / 201-1022</p>		
<p>取付原価 / 201-1023</p>		
<p>取付原価 / 201-1024</p>		
<p>取付原価 / 201-1025</p>		
<p>取付原価 / 201-1026</p>		
<p>取付原価 / 201-1027</p>		
<p>取付原価 / 201-1028</p>		
<p>取付原価 / 201-1029</p>		
<p>取付原価 / 201-1030</p>		
<p>取付原価 / 201-1031</p>		
<p>取付原価 / 201-1032</p>		
<p>取付原価 / 201-1033</p>		
<p>取付原価 / 201-1034</p>		
<p>取付原価 / 201-1035</p>		
<p>取付原価 / 201-1036</p>		
<p>取付原価 / 201-1037</p>		
<p>取付原価 / 201-1038</p>		
<p>取付原価 / 201-1039</p>		
<p>取付原価 / 201-1040</p>		
<p>取付原価 / 201-1041</p>		
<p>取付原価 / 201-1042</p>		
<p>取付原価 / 201-1043</p>		
<p>取付原価 / 201-1044</p>		
<p>取付原価 / 201-1045</p>		
<p>取付原価 / 201-1046</p>		
<p>取付原価 / 201-1047</p>		
<p>取付原価 / 201-1048</p>		
<p>取付原価 / 201-1049</p>		
<p>取付原価 / 201-1050</p>		
<p>取付原価 / 201-1051</p>		
<p>取付原価 / 201-1052</p>		
<p>取付原価 / 201-1053</p>		
<p>取付原価 / 201-1054</p>		
<p>取付原価 / 201-1055</p>		
<p>取付原価 / 201-1056</p>		
<p>取付原価 / 201-1057</p>		
<p>取付原価 / 201-1058</p>		
<p>取付原価 / 201-1059</p>		
<p>取付原価 / 201-1060</p>		
<p>取付原価 / 201-1061</p>		
<p>取付原価 / 201-1062</p>		
<p>取付原価 / 201-1063</p>		
<p>取付原価 / 201-1064</p>		
<p>取付原価 / 201-1065</p>		
<p>取付原価 / 201-1066</p>		
<p>取付原価 / 201-1067</p>		
<p>取付原価 / 201-1068</p>		
<p>取付原価 / 201-1069</p>		
<p>取付原価 / 201-1070</p>		
<p>取付原価 / 201-1071</p>		
<p>取付原価 / 201-1072</p>		
<p>取付原価 / 201-1073</p>		
<p>取付原価 / 201-1074</p>		
<p>取付原価 / 201-1075</p>		
<p>取付原価 / 201-1076</p>		
<p>取付原価 / 201-1077</p>		
<p>取付原価 / 201-1078</p>		
<p>取付原価 / 201-1079</p>		
<p>取付原価 / 201-1080</p>		
<p>取付原価 / 201-1081</p>		
<p>取付原価 / 201-1082</p>		
<p>取付原価 / 201-1083</p>		
<p>取付原価 / 201-1084</p>		
<p>取付原価 / 201-1085</p>		
<p>取付原価 / 201-1086</p>		
<p>取付原価 / 201-1087</p>		
<p>取付原価 / 201-1088</p>		
<p>取付原価 / 201-1089</p>		
<p>取付原価 / 201-1090</p>		
<p>取付原価 / 201-1091</p>		
<p>取付原価 / 201-1092</p>		
<p>取付原価 / 201-1093</p>		
<p>取付原価 / 201-1094</p>		
<p>取付原価 / 201-1095</p>		
<p>取付原価 / 201-1096</p>		
<p>取付原価 / 201-1097</p>		
<p>取付原価 / 201-1098</p>		
<p>取付原価 / 201-1099</p>		
<p>取付原価 / 201-1100</p>		

114	同	10,400.00
113	同	10,000.00
112	同	大目0.00
111	同	11,600.00
110	同	1,400.00
109	同	1,400.00
108	同	1,400.00
107	同	1,400.00
106	同	1,400.00
105	同	1,400.00
104	同	1,400.00
103	同	1,400.00
102	同	1,400.00
101	同	1,400.00

一 貴電 照會 番子 以外ノモノ、ニテ 臨軍 及 作業 費ヲ
 此ノ 及 抑 ヲ タルモノ、ニ 洋為 會、イリス 為 會、カールツ
 アイス 用 價 率 數 十 件 等 既ニ 百 數 十 件 十 十
 委 員 費 八 三 号 重 指 示、如ノ 其ノ 品 目、頁 數、金 額
 等 ヲ 電 報 スル 事ト 困難ニ 付 是 迄ノ 確 實 ナル 便ニ 于 取リ
 敢ヘ 不 變 好 書 類 副 一 部 奉 送 ス (于 付 承 知 相 成
 也)
 尚 三 洋 為 會 報 (エルニストクウウセ 為 會) 工 作 機 務 三
 丁 造 兵 廠、事 業 費、工 場 派、ヲ 支 拂ヒタルモノ、如シ

三、子持塔坂日行旅費、三十四日、1104大、171大、百大44

船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

三、船心(1410大) 山田河川事務所、在船心

(B)

井

独電第 一五二号

(暗)

武山官

次官宛

委員電第 二〇〇

号ノ性質等一切當方不明ナルモ

貴委員電第二九号ニ依ルスマトラ保険金ノ正金口

查ハノ拂込方當地ユーバーセーハンデル通ジ指示

貴電國內手續以下電文不明ニ付再電

出願

Handwritten notes in Japanese, including dates like 1944 and 10/11, and various illegible characters.

敬啟者、貴社より送付された「（社名）」の
 資料を拝見し、誠にありがとうございました。
 貴社が「（社名）」の資料を「（社名）」に
 提供することにより、大変に感謝申し上げます。
 今後とも、貴社と「（社名）」との
 関係がますます発展することを祈ります。
 敬請ご留意ください。

長江 宛

敬啟者

(啓)

（社名）

獨電第一四四號

昭和二七年一月

次官(晴)

武官

委員電第二〇一號

一獨國製短期納入工作機械中昭和十八年六月迄二納期ノモノ

左記ノ如ク入手見込ミアリ、貴委員電第九四號ト參照シ

契約ノ要否折返シ返電相成度

(1) ビルナッキー社、万能フライス盤 U3 型 一台、三月納

(2) 全社、堅フライス盤

U5 型 一台、六月納

中村 (印) (印) 右左 井

ノロ型、一、六、日、級

(D) 公 社 . . . 型、一、三、日、級

(E) ノロ型、一、三、日、級、一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級

一、三、日、級、一、三、日、級

紙

ノロ型、一、三、日、級

ノロ型、一、三、日、級

ノロ型、一、三、日、級

(F) プラウエルト社、中グリ盤

HBN 95 型、二台、三月級

HBN 70 型、一台、三月級

(G) ハルテックス社、心無研磨盤、BEF-I 型、一月級

(H) クリゲンベルグ社、歯車ラップ盤、LSK 60 型、十二月級

(I) 今 社、歯車研磨盤

(5) 会社 中国海軍艦艇

(6) ユーイングス社 相模川リンク機 1200号機、1300号機、1310号機

(7) ハラジマ社 各種圧縮機、ロモター機、1月機

シヤキヤ
HOS 50型、1台、3月機

HOS 20型、2台、3月機

(8) シルウツ社 中継機

70型 2台、4月機

75型 3台、4月機

71型 1台、3月機

H S F 33型、1台、12月機

H S S 33型、1台、4月機

(2)

(ト) 会社 歯車試験機 PZ 300 A型 2台、10月機

不 (4) グスヒロ社 堅削盤 H S F型、1台、12月機

(リ) ネーマ社 堅旋盤 E K S 11型、1台、4月機

(ヌ) パーバー社 ネット切盤

I型、3台、11月機及井機、4月機

II型、1台、9月機

(ル) ジエルバック社 フライス盤 (ダウンカット用) N 2 A 2型

航

③ ヴィハラビシチ 1.25kg (ベシキヤ) 50kg 1台

1台、1台、5台

1台、3台、12台、井井井井井

④ パーバーチ 4kg 1台

⑤ ホームチ 1kg 1台、1台、1台、1台

⑥ フクトロロチ 1kg 1台、1台、1台、1台

⑦ 会社、曲車、1kg 1台、1台、1台、1台

1kg 1台、1台、1台、1台

1kg 1台、1台、1台、1台

十一月 一月及六月 1台

⑧ ホコロニ社 自動製鉄機 N24N型、4台、6月 1台

⑨ スコダ社 磨耗試験機 SAWIN型 1台、12月 1台

⑩ 短期高速鋼材料トシテ左記ノ見積提出セラレアリ、12月 1台

若ハ「モリブデン」支給ノ要アルモ 取得ノ要否至急承知致シ度

高速鋼 SA500

級期 三、四ヶ月

単價 1760 (麻充)

所要高速鋼重量ノ 四八%「タンガスチ」又ハ「モリブデン」支給スルヲ要ス

(終)

第一、戦車製造の進捗状況は、
 本年のうちに、本國及び海外の戦車製造
 第一、戦車製造の進捗状況は、
 本年のうちに、本國及び海外の戦車製造
 第一、戦車製造の進捗状況は、
 本年のうちに、本國及び海外の戦車製造

至急指示をせよ

一、クルツフSK三八型二種加農一門同榴弾

一〇〇納期本年末 希望ニ依リ製造権ヲ

提供ス 破甲弾ヲ追加要求スル豫定ナリ

二、三号戦車二台 (内一、五種加農他、一台ハ七種)

半短加農附) 納期本年九月、希望ニ依リ

製造権ヲ提供ス (各種) 弾ヲ追加要求スル豫定ナリ

右戦車ハ対獲作戦ノ経験ニ基キ改良セラルル

最新型ニシテ總統ノ命令ニ依リ特ニ提供セラルナリ

毎100
 毎50
 毎50
 毎100

めくれず

一、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 二、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 三、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 四、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 五、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 六、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 七、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 八、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 九、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 十、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月

一、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 二、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 三、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 四、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 五、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 六、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 七、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 八、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月
 九、（本隊） 輕及中裝甲步兵車各一台 納期本年九月
 十、（本隊） 輕及中裝甲搜索車各一台 納期本年九月

- 四. 大坂第一海軍工廠に於て修理中の艦艇(二)
- 五. 新及中戦艦修理計画(一) 艦艇修理計画
- 六. 新及中戦艦修理計画(二) 艦艇修理計画
- 七. 新及中戦艦修理計画(三) 艦艇修理計画
- 八. 新及中戦艦修理計画(四) 艦艇修理計画
- 九. 新及中戦艦修理計画(五) 艦艇修理計画
- 十. 新及中戦艦修理計画(六) 艦艇修理計画
- 十一. 新及中戦艦修理計画(七) 艦艇修理計画
- 十二. 新及中戦艦修理計画(八) 艦艇修理計画
- 十三. 新及中戦艦修理計画(九) 艦艇修理計画
- 十四. 新及中戦艦修理計画(十) 艦艇修理計画
- 十五. 新及中戦艦修理計画(十一) 艦艇修理計画
- 十六. 新及中戦艦修理計画(十二) 艦艇修理計画
- 十七. 新及中戦艦修理計画(十三) 艦艇修理計画
- 十八. 新及中戦艦修理計画(十四) 艦艇修理計画
- 十九. 新及中戦艦修理計画(十五) 艦艇修理計画
- 二十. 新及中戦艦修理計画(十六) 艦艇修理計画
- 二十一. 新及中戦艦修理計画(十七) 艦艇修理計画
- 二十二. 新及中戦艦修理計画(十八) 艦艇修理計画
- 二十三. 新及中戦艦修理計画(十九) 艦艇修理計画
- 二十四. 新及中戦艦修理計画(二十) 艦艇修理計画

- 八. 一〇ワット超短波(C型)送信機及E型受信機各四台
第三項ノ戦車トモニ供給ス
- 九. テレフンケシ製北丹裏式無線機 b d 十型
各一〇台 納期即時
- 十. 周波測定機五台 納期即時 (a型) (4)
- 十一. 工作機械約一〇〇台 納期第四四半期
(希望) 種類ノ品目、型式員數等即刻返電アリ度
- 十二. 材料
- 十三. ストロンチウム塩五〇屯 納期三ヶ月迄ヨリ

ノロウイルス対策 40日 総務課 1755 在り
十一、林業

（株） 昭日、樹木、園芸、船隻、文部、文部

十、行政費 1,000 日 総務課 1755 在り

十八、建設費 450 総務課 1755 在り

各 1000 総務課 1755 在り

十九、ミツウチン 500 総務課 1755 在り

（株） 昭日、樹木、園芸、船隻、文部、文部

八、ロンドン 1000 総務課 1755 在り

600+

口、硝酸加里 600 円 納期即時

ハ、塩素酸加里 1000 円 納期三ヶ月迄

ニ、ラケエーロプロマイド ソノモノハ供給し得ず但し

既ニ供給セルモノヲ含み 本年中之 一・五 万、

ラケエーロプロマイドヲ含有スル 夜光剤ヲ供給

スルニトシテ得

十三、衛生材料

イ、プラスチック 2000 罐

ロ、ネオスチホザン 55000 罐

（株） 昭日

1. 駐米大使館の電報 三冊。原
 2. 駐米大使館の電報 三冊。原
 3. 駐米大使館の電報 三冊。原

録
 三

独電第百六十五号

川島 龍平

次官 (暗)

武友

委員電第百二十三号

独電第百六十五号 (委員電第百二十三号) 二ヨリ報告せん地上関係

品ノ外供給ノ迅速ヲ期シ日本例ノ要望ニシテ力ヲ不取敢研究

決定セル規程関係品トシテ次ノ資料ヲ通告ス事ナリ

1.	Ju 八八	三	一紙即納 (一紙)
2.	Me 一〇九 Gaz	五	即納
3.	Me 二一〇	五	一紙即納 (一紙)

めくれず

2.

12.	パナソニック	三	即納	(株)
11.	全上 (DMW)	二	即納	(株)
10.	燃料噴射ポンプ (ユモニ二)	二	即納	(株)
9.	ユモニ七	二	即納	(株)
8.	BMR 八〇一	三	即納	(株)
7.	DB 六〇五	五	即納	(株)
6.	ユモニ二 J	二	即納	(株)
5.	防弾シロ	八	即納	(株)
4.	Me 三三三 (大型)	五	本年末	(株)

1.	川崎	三	一機	(株)
2.	Mo 105	四	四機	(株)
3.	Mo 110	五	一機	(株)

注: 1. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 2. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 3. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 4. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 5. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 6. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 7. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 8. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 9. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 10. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 11. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、
 12. 川崎の機材は、現在、在米の機材と同様に、

21	Lotte 7C	一	即納	(木)
20	MG 達隔接机装置	五	即納	(木)
19	MG 林機 MG 一五機用磁	五	即納	(木)
18	短波受信機	三	二月以内	(木)
17	九極多重送信装置	二組	二月以内	(木)
16	極上方揚機 E24	六五	即納	(木)
15	ゼットカメラ	一	二月以内	(木)
14	キノテオドライト	三	即納	(木)
13	アスカエア三舵自動操縦機	二	即納	(木)

12	パイロソリン	三	即納	(木)
11	44H (E201)	4	即納	(木)
10	機材検査機 (44H11D)	二	即納	(木)
9	44H104	二	即納	(木)
8	BMB 101	三	即納	(木)
7	DD 104	五	即納	(木)
6	44H111D	二	即納	(木)
5	44H111D	八	即納	(木)
4	44H111D (大野)	五	本年未	(木)

22.	各種棒作	500	即	細	(小型)
23.	硬化木製造機		即	時	
24.	二臭化工ケレン	500	4ヶ月以上		(=0.2)
25.	音響自動呼吸器	3	即	板	(木)
26.	Ni 中室余量材	1000	余量用鋼	500	
	Ni Cr 曲軸鋼	2000	Ni Mo 齒輪鋼	1000	
	Ni 齒輪鋼	500	Mo 齒化鋼	3000	
	Ni 不銹鋼	300	Cr 不銹鋼	700	
	高圧細鋼	1000			

12.	鋼	1	即	板	(木)
13.	各種鋼材	1	即	板	(木)
14.	各種鋼材	1	即	板	(木)
15.	各種鋼材	1	即	板	(木)
16.	各種鋼材	1	即	板	(木)
17.	各種鋼材	1	即	板	(木)
18.	各種鋼材	1	即	板	(木)
19.	各種鋼材	1	即	板	(木)
20.	各種鋼材	1	即	板	(木)
21.	各種鋼材	1	即	板	(木)
22.	各種鋼材	1	即	板	(木)
23.	各種鋼材	1	即	板	(木)
24.	各種鋼材	1	即	板	(木)
25.	各種鋼材	1	即	板	(木)
26.	各種鋼材	1	即	板	(木)

1. 鋼管 1000kg
 2. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 3. 鋼管 400kg 鋼管 1100kg
 4. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 5. 鋼管 1000kg 鋼管 1000kg
 6. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 7. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 8. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 9. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg
 10. 鋼管 1100kg 鋼管 1000kg

右特殊鋼供給、為 Ni 500 吨 Mo 30 吨
 已山ヲ得サレハ
 450 吨 Cr 700 吨 或 Ni 550 吨
 Mo 150 吨 W 315 吨 Cr 700 吨
 及討給付ヲ切望ス
 若
 日本側ニ於テ常規ニ見テ、其ノ接用
 前記合金含有量ヲ節約シ、且
 鋼管
 鋼管全規格ヲ審議セリ、場合ニ右次諸
 然自是ヲ更ニ著シク減少セリ、利下ルヲ以テ
 鋼管トシテ、推薦スル所ナリ其供給ハ一九四二

めくられず

英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

1. 英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

2. 英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

3. 英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

4. 英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

英米露の軍備競争は、近頃緩む傾向あり

約取得不可能ナルハ付大日経済協定ノ成立

二 拍車ヲカケルハ動定高クハ取決

等ノ方策ヲ講ビテ度

二 独側ハ回答ノ要アルニ付左記ノ急報アリ度

1. Me-109 Ga2 及 Fw-190 戦闘機 共ニ製造 速ニ購入研究ノ

要アリト認ム 貴方ノ意向及所要機数等ノ事

口 大型強力爆弾ノ種類ハ 当方ニ適宜選

定不^レ可^レナリヤ

ハ 硬化木製造機購入者増資金ハ如何に

7.

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

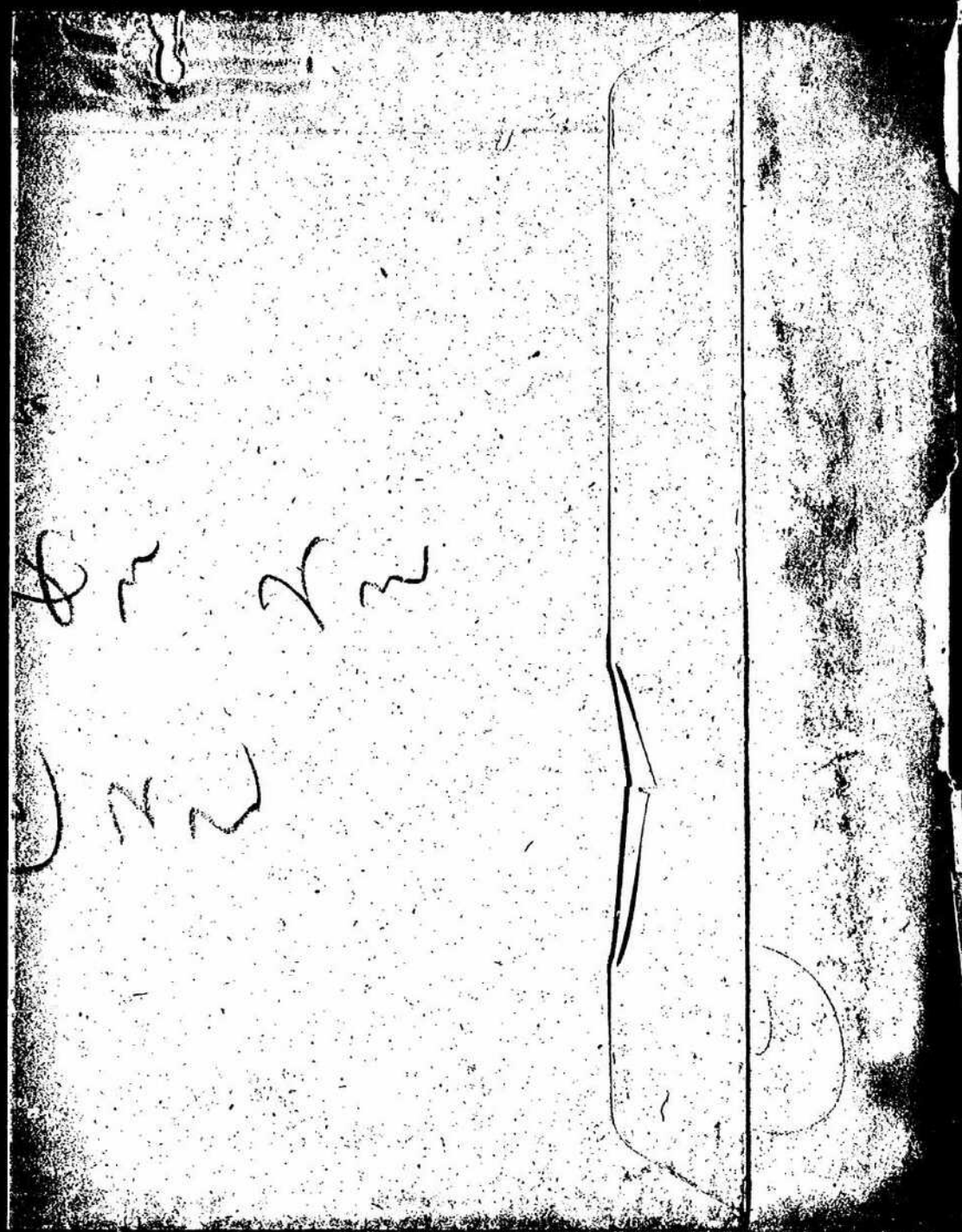
花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

花巻一才通船の事、其の海舟花巻

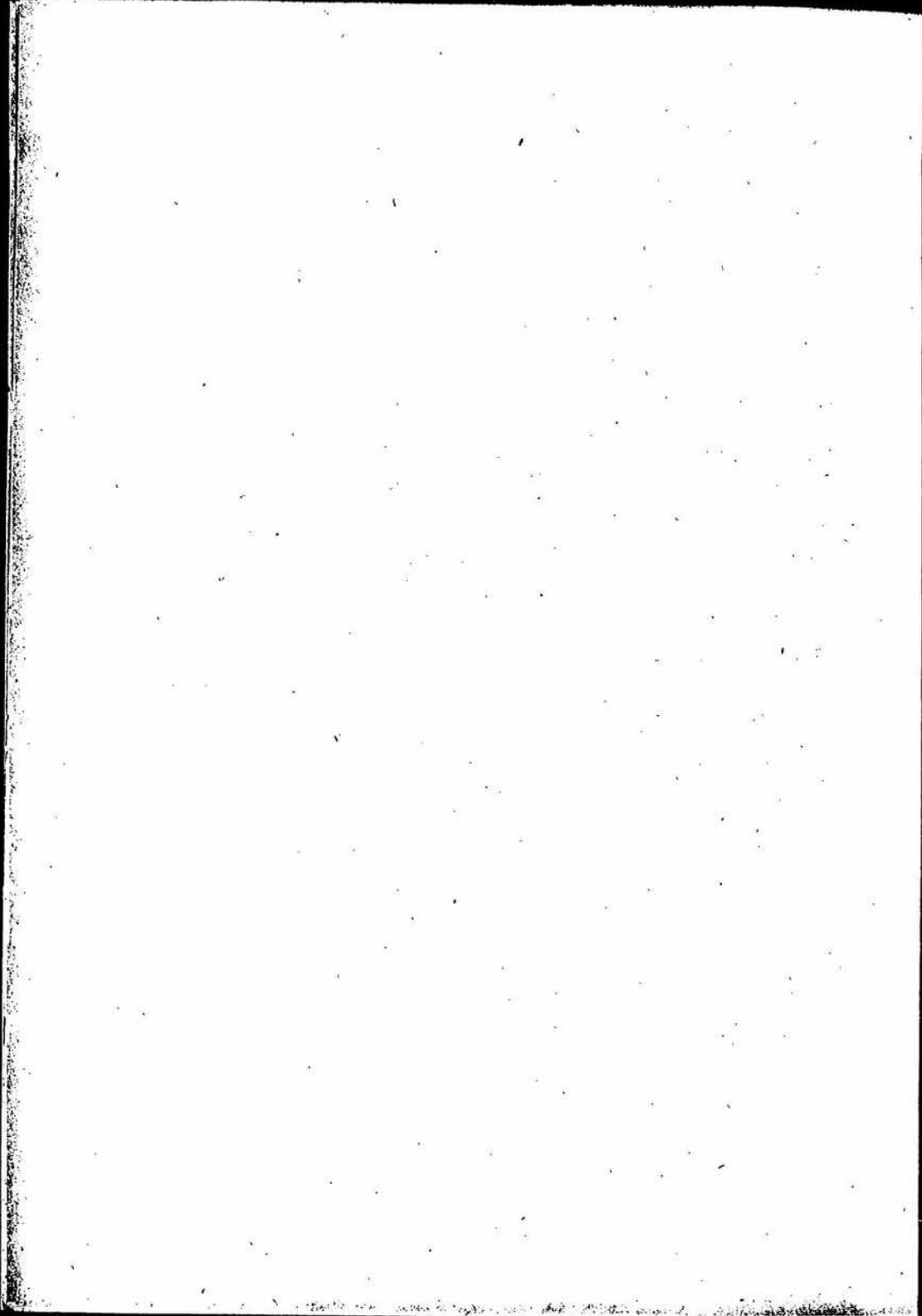


Handwritten text in a non-Latin script, possibly a mix of Japanese and Chinese characters, with a curved arrow pointing from the first line to the second.

Handwritten text in a non-Latin script, possibly a mix of Japanese and Chinese characters.

Handwritten text in a non-Latin script, possibly a mix of Japanese and Chinese characters.

在中物なし



Handwritten text in a cursive script, possibly Japanese or Chinese, with a large arrow pointing from the upper left towards the lower right. The text is partially obscured by dark smudges and ink bleed-through from the reverse side of the page.

